

令和 8 年度 東大阪市 LINE アンケート

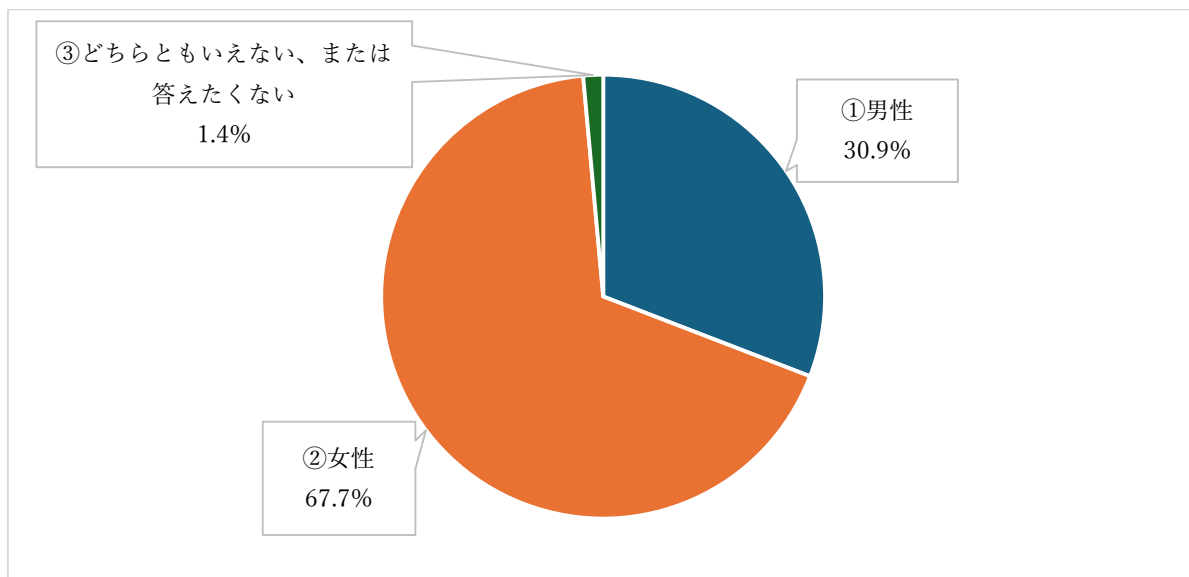
令和 8 年 7 月 2 日～令和 8 年 7 月 9 日に東大阪市 LINE 公式アカウントを活用して「持続可能な観光に関するアンケート」を実施しました。

目的

東大阪市における観光や地域のにぎわいづくりが、地域住民の暮らしと調和しながら進められているかを確認し、今後の観光施策の参考とするためのアンケート。

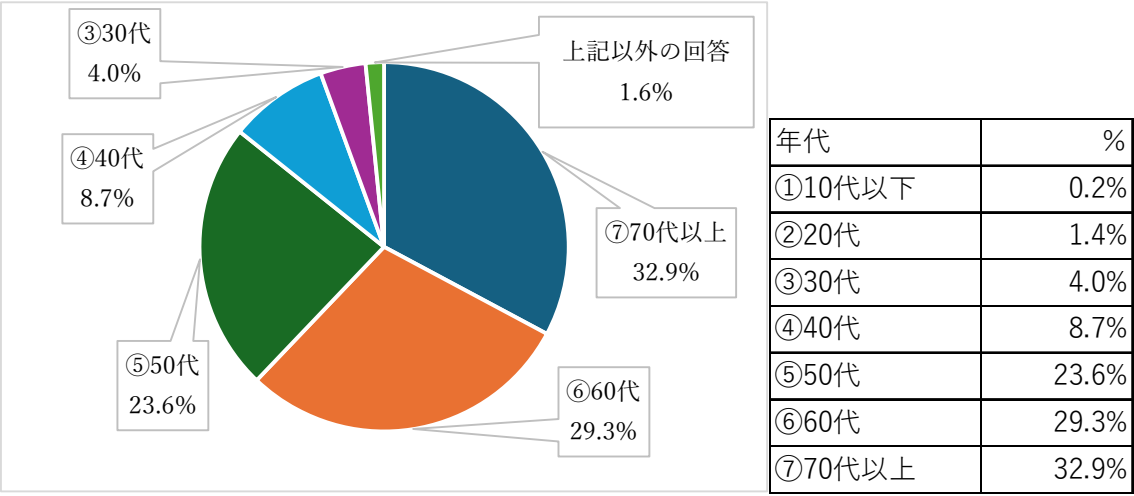
対象者	有効回答数
東大阪市 LINE 公式アカウントの友だちの内、東大阪市在住で登録されている方	1,251 人

問 1. 性別を教えてください。



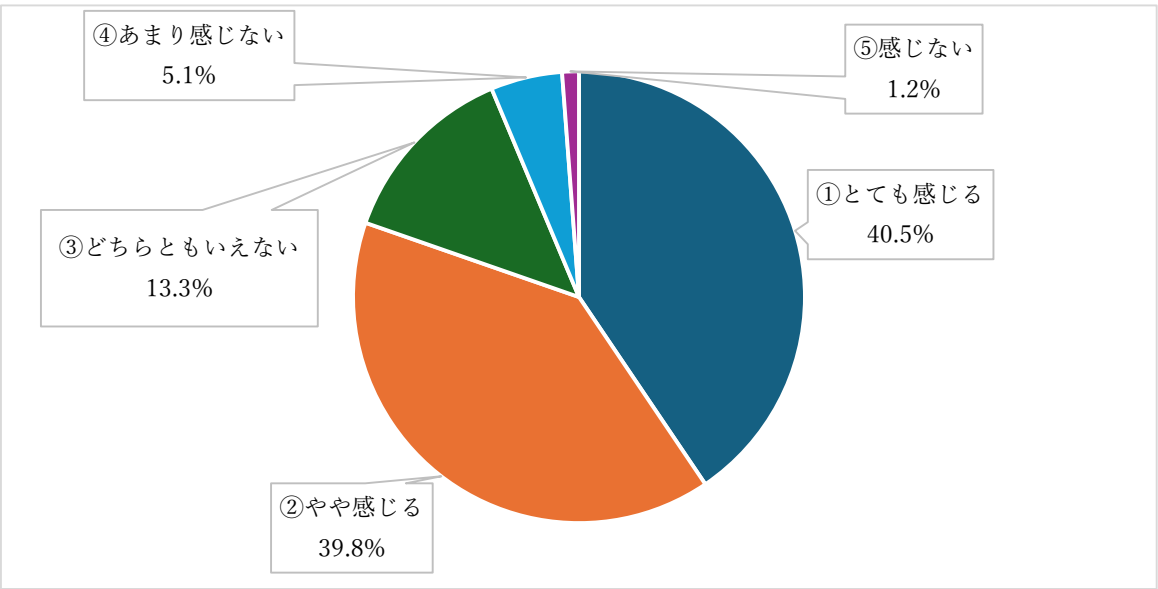
女性の方に多くご回答いただきました。

問2. 年齢を教えてください。



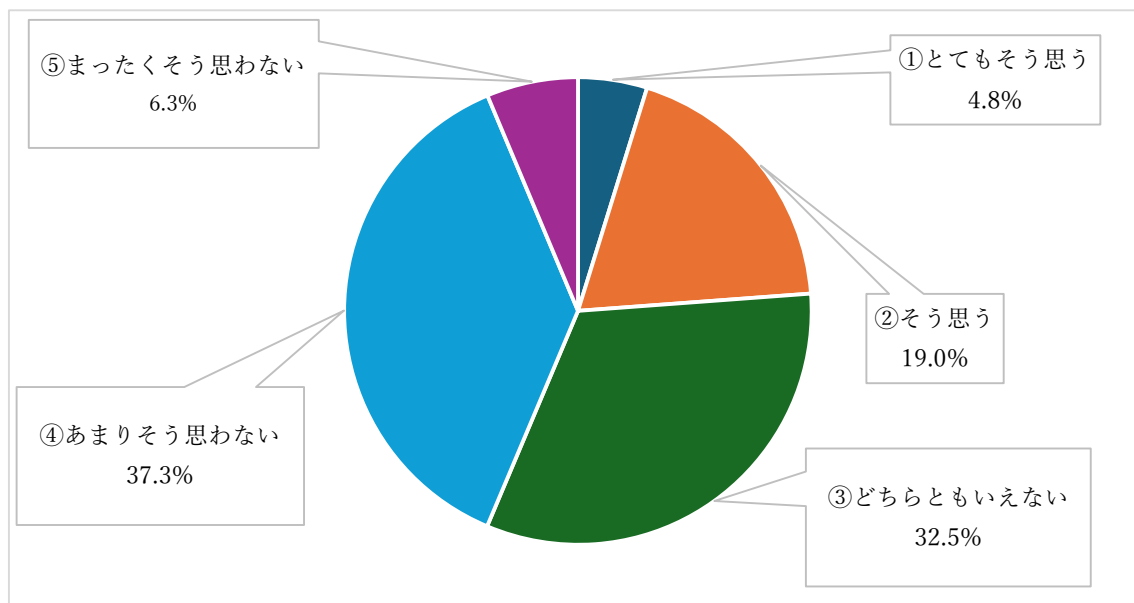
70代以上の方に多くご回答いただきました。

問3. あなたは東大阪市にどの程度愛着を感じていますか。



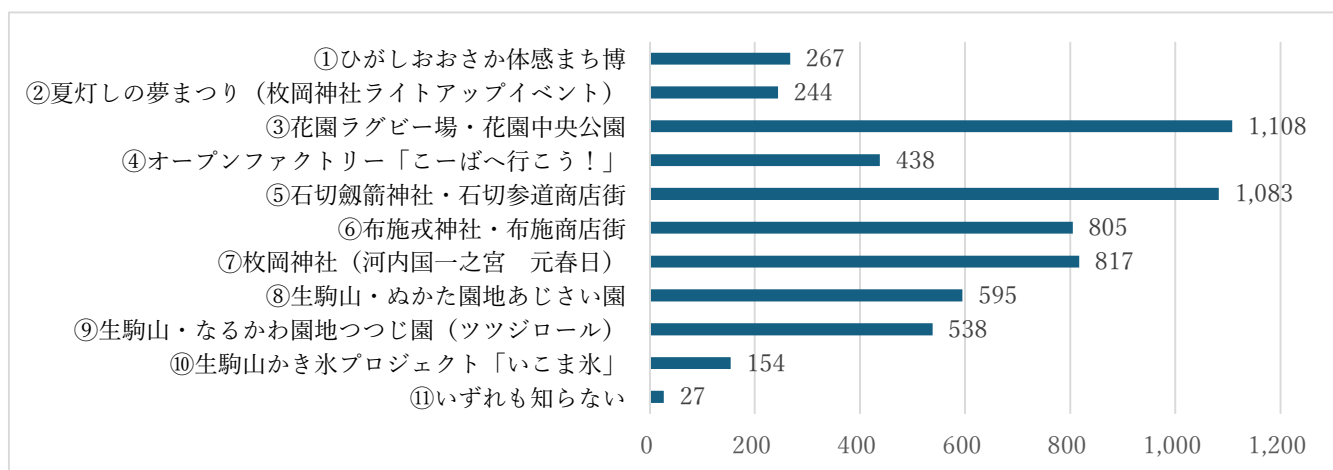
「①とても感じる」と「②やや感じる」を合わせた『感じる』は8割強の方で、市に愛着を感じていると回答いただきました。

問4. 東大阪市は観光地として魅力があると思いますか。



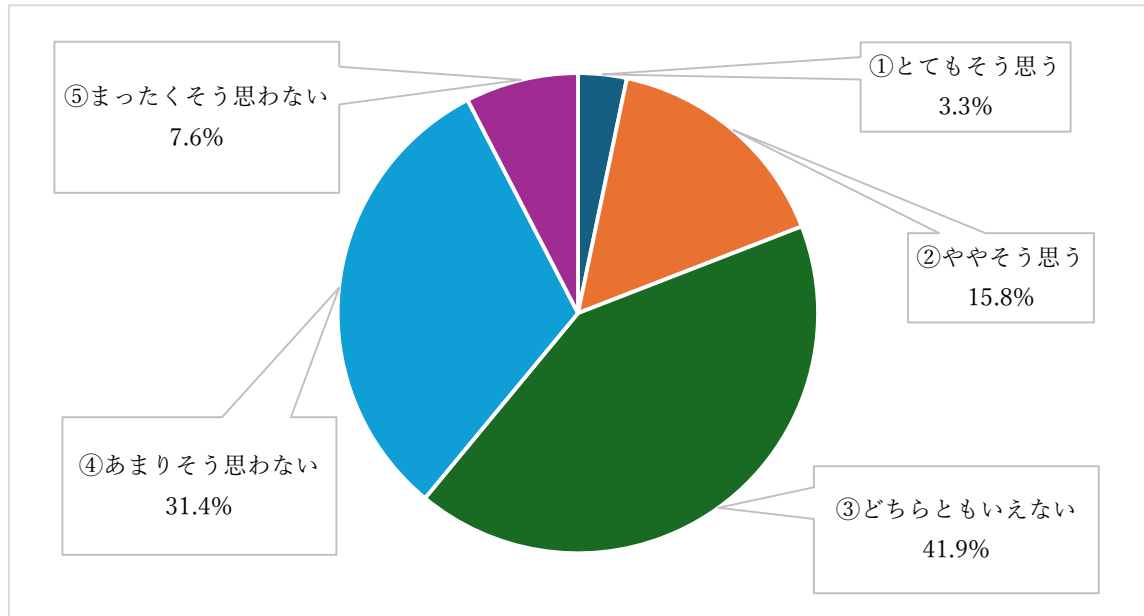
「①とても思う」と「②そう思う」を合わせた『思う』は2割強となり、市内の観光資源の魅力について、さらなる認知向上や情報発信の必要性がうかがえます。

問5. 東大阪市ならではの観光の取組や観光スポットのうち、知っているものを選んでください。(複数選択可)



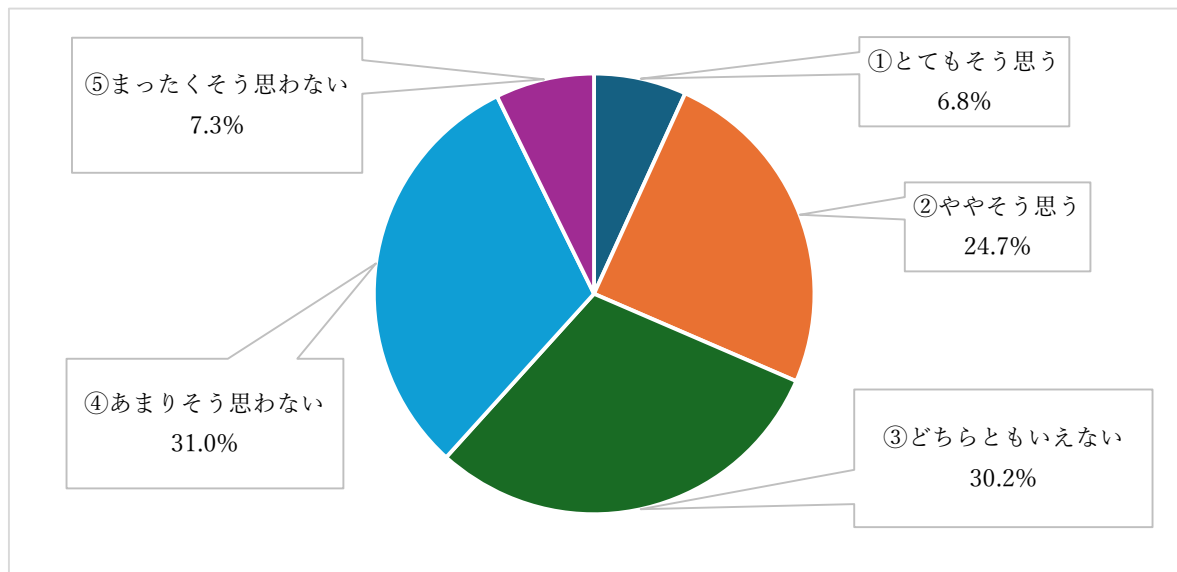
「③花園ラグビー場・花園中央公園」1,108件、「⑤石切劔箭神社・石切参道商店街」1,083件と多くの方に知っていただいていることが分かりました。

問6. 東大阪市ならではの観光の取組や旅行者の受入れが、地域住民の暮らしとバランスよく両立できていると感じますか。



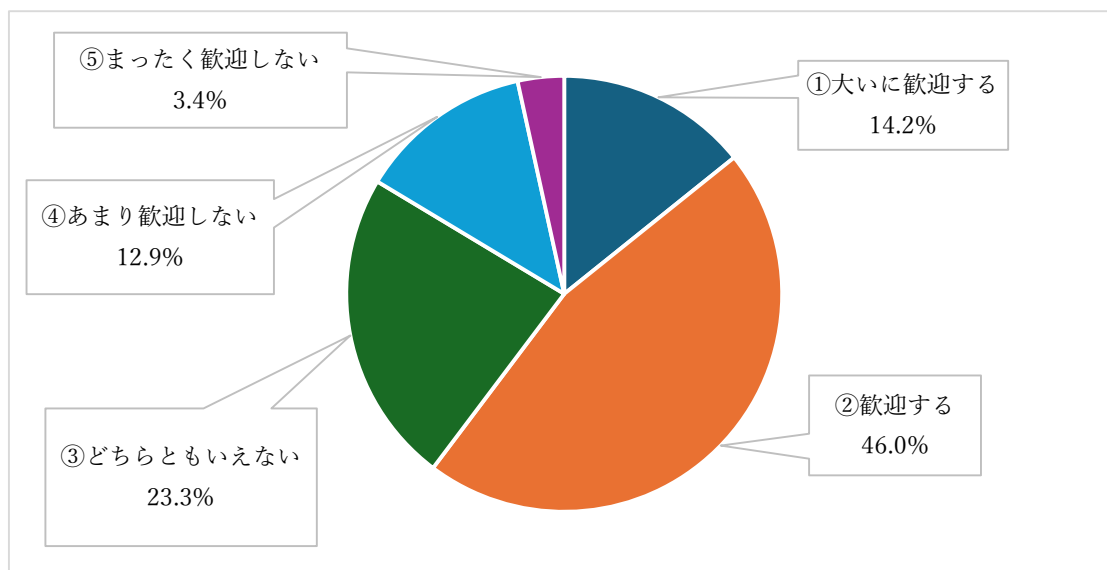
「①そう思う」は19.1%、「②どちらともいえない」が41.9%となりました。住民との調和を図りながら観光施策の推進をしていくことが重要であると考えます。

問7. 東大阪市ならではの観光の取組や旅行者が訪れることによって、市の魅力やにぎわいにつながっていると感じますか。



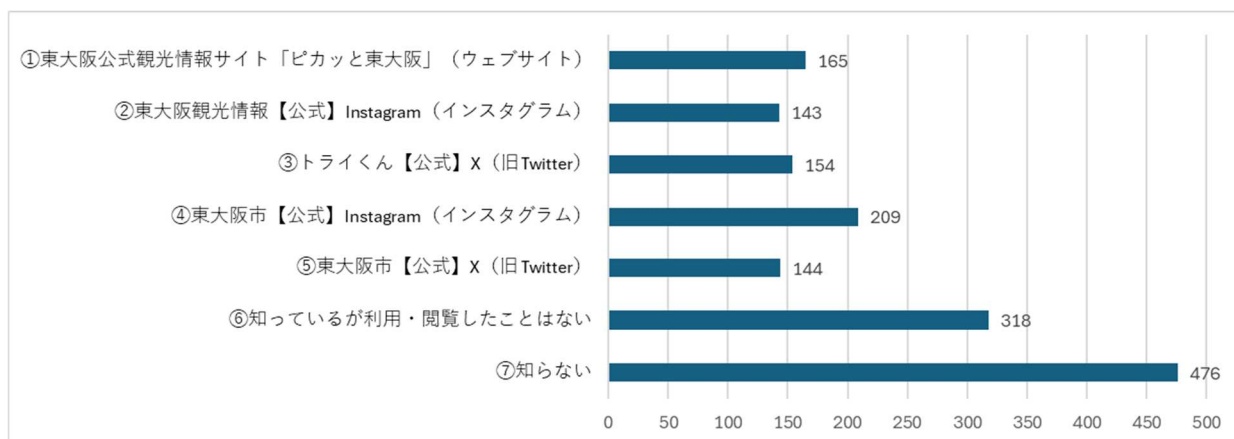
「①とてもそう思う」と「②ややそう思う」を合わせた『思う』は3割強となり、市の魅力やにぎわいへの効果について様々な受け止め方が見られる結果となりました。

問 8. 今後、東大阪市への旅行者が増えることについて、どう思いますか。



「①大いに歓迎する」と「②歓迎する」を合わせた『歓迎する』は6割強の方で、旅行者が増えることに歓迎すると回答いただきました。

問 9. 次のうち、利用・閲覧したことがあるものを選んでください。(複数選択可)



観光情報等を発信している媒体を「⑦知らない」と回答された方が476件と多く、より積極的な発信が課題であることが分かりました。

※集計結果は、小数第2位を四捨五入しており、値と計算値の演算誤差が生じることがあるため、比率の合計が100%になるよう、切り捨て端数処理をしている場合があります。

※複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%になるよう、切り捨て端数処理をしている場合があります。